7月

Fだより

秦野支援学校

令和5年7月3日

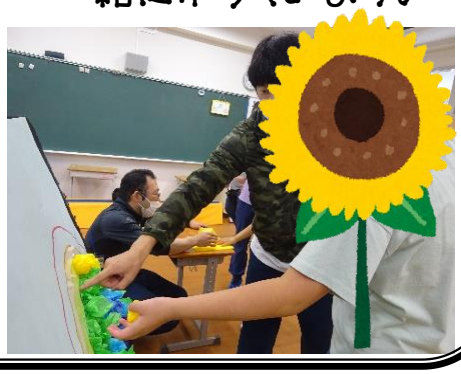
蒸し暑い日々が続いています。7月に入ると、さらに日差しも強くなってきます。学校では、水分補給をこまめにしたり、保冷剤や冷房を必要に応じて使うことで、熱中症予防に努めています。活動では汗をたくさんかくので、水分とともに塩分も失われていきます。暑さで食欲が落ちる季節ではありますが、夏こそ、朝食で水分と塩分をしっかり摂ってから登校していただけると安心です。暑い夏も、元気に学習を積み重ねていきましょう。
今号では、6月の学習の様子をお伝えします。

小学部（低）では、クラスなどの小さな集団で学習することが多いですが、「しゅうかい」は1・2・3年生合同で、「からだつくり」や「たいいく」は小学部1～6年生までの大きな集団で学習しています。集団での学習だと、指示がわかりにくかったり、刺激が多かったりすることも事実です。そのため、視覚提示でやることを示す、個別に言葉をかける、事前に約束をする、座席の配置に配慮をする、などの支援をすることで、少しずつ集団の中で活動することを経験していきます。慣れてくると、取り組むことのできる内容も増え、笑顔がたくさんあふれます❀

集団での学習をすすめています。

小学部（高）では、「マイタイム」や「おんがく」などの場面でも、4・5・6年生合同の授業をしています。
最近では、みんなで力を合わせて一つのものを作り上げました。大きな紙にお花紙を貼り付け、きれいな虹の壁面飾りが完成しました。友だちのやっていることを見て自分がすることがわかったり、友だちを応援することができたりする場面も見られます。自分の名前を呼ばれるまで順番を待つことができる姿にも、これまでの積み重ねを感じます❀

一緒に作っています。



切磋琢磨しています。

中学部では、授業の中で、前に立った教員に注目して手本を見たり、指示を聞いたりする場面を意識して作っています。生徒の横にいる教員は、「〇〇先生の方を見ようね」「〇〇先生はなんて言っていたかな？」などの言葉かけや指さしをすることで、前に立つ教員の指示が一人ひとりに届くように支援しています。
経験を積み重ねてきたことで、「自分で理解して動く」ことのできる場面がたくさん見られます。中には、困っている友だちを手伝ったり、今何をすべきなのかをサインで伝える姿があったりと、生徒同士学び合っています❀

小4・5年生
宿泊学習に行ってきました。

6月1日（木）～2日（金）に、小学部4・5年生は宿泊学習に行ってきました。

令和2～4年度は感染症対策のために中止でしたので、実に4年ぶりの宿泊学習です。「家族以外の人と宿泊することは初めて」という児童も多く、緊張の表情もありましたが、「友だちと一緒に夕飯を食べ、お風呂に入り、寝る」貴重な経験となりました。準備等のご協力を、どうもありがとうございました。

教育目標について

今年度、秦野支援学校では、教育目標を見直しました。Fだよりの中で、それぞれの目標について、少しずつお知らせしていきます。まず初回は一つ目の目標です。

小学部：生活リズムの整った、元気な身体を育てる。

中学部：規則正しい生活をもとに、健康な身体を育てる。

高等部：規則正しい生活への意識と、健康な身体を育てる。

としています。小学部段階では大人が生活リズムを整えるよう支援する割合も多くなりますが、成長につれ、少しずつ規則正しい生活が当たり前になり、ゆくゆくは「自分で意識する」ことで、健康な身体を育てられるようにしていきます。

F末広では、月～金まで毎日元気に通うことはもちろん、運動量の確保による体力の向上や夜間の睡眠への働きかけや、毎日の給食指導などを大切にしています。毎日元気に通える身体を作っていくことで、将来のみなさんのくらしがより彩豊かで笑顔あふれるものになると思っています。最近は日の出が早くなり、早朝に覚醒するという話もチラホラ耳にします。睡眠時間のことや偏食、3食のバランスなど、保護者の皆様と一緒に考えていけたらと思っています。なにかありましたら、連絡帳や電話等でお気軽にご相談ください。

おしらせ

これまで、スクールバスで落合へ行って使ってきた落合校舎の体育館ですが、7月から工事が入るため、使用できなくなります。入学式やいぶき祭、体育、集会など、いろいろな思いでの詰まった体育館とはしばらくお別れです。7月からの工事期間は、神奈川病院のアリーナを借りて学習活動を行っていく予定です。新しい場所での活動に際して緊張もあるかもしれませんが、これまで積み重ねてきた力を発揮し、新しい経験を積み重ねていきたいと思います。

震度5弱以上は
お迎えをお願いします。

6月12日に、引き取り訓練が行われました。お迎えのご協力をありがとうございました。

災害は、いつ起こるかわかりません。地震、火事、水害などの場面を想定しておくことが大切ですね。実際の災害の時には、学校からの緊急連絡（マチコミ）が受信できなくなることも予想されます。震度5弱以上の地震があった場合には、学校からの連絡がなくてもお迎えに来ていただけるよう、お願いいたします。ご家庭でも、災害時の対応について、改めてご確認いただけますようお願い申し上げます。